

# 図画工作科学習指導案

令和元年10月30日(水)

授業場所 図工室

2年

## 授業の視点

グループ内で作品の仕上がりや工夫点を交流する場面において、交流する観点が書かれたワークシートを基に話し合う場を設定することによって、できたことやもっとやってみたいことに気づき、よりよい表し方を見つけようとするであろう。

## 1 題材 わくわくすごろく(工作)

### 2 題材設定の理由

#### (1) 教材観

本題材は、第1学年及び第2学年の内容A表現(2)の指導事項を受けて、自分たちで考えた話や出来事がつながるようなすごろくづくりに取り組む。

すごろくは、「サイコロを振り、出た目の数だけ進む」という簡単で分かりやすいルールであり、得手不得手なく、誰でも楽しく遊ぶことができるものである。さらに、つくり手のアイデア次第ですごろくで表現する話の世界をいろいろな方向へ広げたり、工夫して仕掛けをつくることで、おもしろさを深めたりすることができる。家庭で市販のゲームやおもちゃなどで遊ぶことが多い児童に、手作りのもので遊ぶ経験や、自分のアイデアや工夫次第で、遊びを広げたり深めたりすることができる体験、身近な材料を組み合わせる中で、おもしろい仕掛けをつくる楽しさを味わわせたい。また、表現していく中で、つくったり作り直したり試行錯誤しながら、よりよい作品をつくろうとする気持ちを育んでいきたいと考える。

児童は、すごろくの構想をたてる際に、すごろくで遊んだ経験や、自分の大好きなものなどを組み合わせながら、自分のつくりたい世界(恐竜に会いに行こう・おばけの世界に遊びに行こう・おかしいっぱいの町に行こうなど)を頭に描くことができると思われる。児童の思いや意欲を大切にするために、考えた話や世界が似ている児童同士で、グループ編成をすることで、刺激し合いながらよりよいアイデアを練り上げたり、ダイナミックな作品を仕上げたりさせていきたい。グループでの共同制作の中で、個々の制作の時間も多くなると思われるが、グループ内で交流する時間を設けて、互いの思いを話し合ったり、「話をつないですごろくをつくる」「仕組みを工夫する」などのポイントを自己評価させることで、児童がよりよい表し方を探ろうとする意欲を高めることができると考える。グループでの共同製作を通して、一緒に制作に取り組む楽しさや、よさを共有したり、よさを取り入れたりしようとする態度を育んでいきたい。

低学年の児童は、空想の世界を広げたり、自分が考えた世界に入り込むことを好む傾向にあるので、楽しみながら話や出来事づくりに取り組めることが予想される。また、楽しいすごろくをつくりたいという思いから、いろいろな仕組みを工夫しようという意欲が高まることが期待される。児童が表したいすごろくを試行錯誤しながら制作していくことで、表現するおもしろさ、つくったもので遊ぶ楽しさを味わわせたい。

#### (2) 児童の実態

## 3 目標

○お話や出来事がつながる楽しいすごろくを、身近な材料や用具を使ってつくる。

4 評価規準

観点	おおむね満足できる状況
造形への関心・意欲・態度	お話や出来事、形がつながる、遊ぶと楽しいすごろくをつくることに取り組もうとしている。
発想や構想の能力	お話や出来事を表す形や色、ゴールまでのつながりなどを考えたり、つくりながら思い付いたりしている。
創造的な技能	手を働かせながら材料や用具を使い、お話や出来事の表し方や飾り方など、すごろくのつくり方を工夫している。
鑑賞	見る、触る、遊んでみるなどしながら、お話や出来事の表し方の面白さやゲームの楽しさに気付いている。

5 指導と評価の計画

過程	時間	学習活動 ○ねらい（めあて）	・学習への支援 ☆振り返り（意識）	◇評価 〈方法（観点）〉
出会う  試す・広げる	1	<p>1. 題材への関心を高め、学習の見通しをもつ。 ○グループごとに、どんな材料を使うか、どんな飾り方をするか、どんな仕組みにするかなどのアイデアや構想を考えさせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>題材のめあて お話がつながる楽しいすごろくを考え、材料を工夫して作品をつくらう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>本時のめあて アイデアわくわくシートを使って、どんなすごろくをつくりたいか考えよう</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスですごろく遊びに取り組ませることで、すごろく遊びの楽しさを味わわせる。</li> <li>・自由にすごろくをつくるのではなく、話（テーマ）に沿ったすごろくをつくることを確認する。</li> <li>・材料コーナーを作り、マス目や台紙の材料を用意しておき、児童に選ばせる。</li> </ul> <p>☆工夫して楽しいすごろくを作りたいな。 ☆○○の材料を使って、□□をつくってみたいな。 ☆台紙に早く絵を描きたいな。</p>	◇楽しいすごろくになるように、話のイメージを膨らませたり、材料や仕組みを考えたりしている。〈観察・ワークシート（発・構）〉
	2	<p>2. アイデアわくわくシートを基に、すごろくづくりに取り組む。 ○グループで活動を分担しながら、すごろくをつくることができる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>本時のめあて アイデアわくわくシートをもとに、すごろくをつくらう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マス目をつくる。</li> <li>・台紙をつくる。</li> <li>・台紙にマス目を貼る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マス目や台紙をつくる活動は、グループで相談して、分担して個別作業にするか、共同製作をするかを決めさせる。</li> <li>・アイデアわくわくシートを参考にしながら、新しいアイデアやよりよいアイデアにかえてよいことを伝える。</li> </ul> <p>☆マス目をたくさん作ることができたから、貼り付けるのが楽しみな。 ☆楽しい仕組みをつくることができて嬉しかったな。</p>	◇マス目や台紙の形や色、仕掛け、ゴールまでのつながりなどを考えたり、つくりながら発想を広げたりしている。〈観察・作品（発・構）〉 ◇マス目のつくり方や、台紙の飾り方など、工夫している。〈観察・作品（技）〉
表す	2 （本時1）	<p>3. グループ内で交流しながら、作品づくりに取り組む。 ○グループで交流して、よりよい表し方を考えたりつくったりすることができる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>本時のめあて グループで交流タイムをして、もっと楽しいすごろくにしよう</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制作の続きに取り組みながら、グループ内で作品の交流をさせることで、個々の表現がきちんとつながらるか、より工夫できるところがないかなどを自己評価をさせる。</li> <li>・活動や思考が中断されないよう、交流するタイミングはグループ内で決めさせる。</li> </ul> <p>☆みんなの作品を集めた</p>	◇コースの作り方や場面の表し方を工夫しながら表現している。〈観察・作品（技）〉

／ 2 )	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ内で自己評価をする。</li> <li>自己評価を基に、再度、みんなで考えた表現に取り組む</li> </ul>	<p>ら、お話がつながってよかったです。</p> <p>☆もっと橋やトンネルなど、おもしろい仕組みを作ってみたいな。</p>	
振り返る	<p>4. すごろくを完成させ、すごろく大会を開く。</p> <p>○すごろくで遊びながら、自分たちの思い描いたすごろくになったかを確認、つくりかえたり付け足したりする。</p> <p>○他のグループのすごろくで遊び、良さを共有する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本時のめあて</p> <p>楽しいすごろくになったかを確認、すごろくをパワーアップさせて、すごろく大会を開こう</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すごろくを完成させた後に、自分たちのすごろくで実際に遊ぶことで、作品の楽しさや良さに気付かせる。</li> <li>他のグループのすごろくで遊ぶときには、遊びながら良さを見つけるという観点を伝えておく。</li> <li>☆自分たちが考えたすごろくで、楽しく遊べてよかった。</li> <li>☆つくりながら、新しい仕組みが思い付いて良かった。</li> <li>☆材料を組み合わせると、面白い仕組みができることが分かった。</li> <li>☆○○グループのすごろくは、お話がどんどんつながって、おもしろかった。</li> <li>☆自分たちがつくったすごろくで、みんなが楽しく遊んでくれて嬉しかった。</li> </ul>	<p>◇すごろくで遊びながら、自分や友達の作品の良さを感している。</p> <p>〈観察・ワークシート(鑑)〉</p>

## 6 指導方針

- 事前にすごろく遊びをして、すごろくの楽しさを味わわせたり、もっと遊びたいという思いや、こんなすごろくで遊びたいという思いを膨らませたりしておく。
- グループで活動に取り組みさせることで、多様なアイデアを出し合って作品づくりに取り組ませる。互いの思いを共有、調整するために、交流タイムを設け、話合いの場とする。その際、児童の製作活動や思考を途切れさせないように、グループ内で適宜交流タイムを設けるようにする。

### 【出会う、試す・広げる過程】

- 最後にみんなですごろく大会をすることを呼びかけ、児童の意欲を高める。
- アイデアメモを書かせることで、表したいもの、材料の生かし方などを明確にするとともに、グループ内で共有させる。
- 材料コーナーをつくり、児童のつくってみたいという思いを高めたり、材料の組み合わせを工夫したりできるようにする。

### 【表す過程】

- 材料の使い方や組み合わせなどを工夫している姿が見られた時には、他の児童にも紹介して、互いに良い刺激になるようにする。
- 制作に取り組みながら、グループ内で交流をさせて、個々の表現がつながるか、さらに工夫するとよいところなどについて話し合わせる。その際、めあてを基に話合いの観点を提示したワークシートを活用することで、自分たちの作品のよさに気付かせたり、さらに工夫したいものを考えたりできるようにする。

### 【振り返る過程】

- 自分たちがつくったすごろくで遊ぶことで、自分たちのすごろくの楽しさや良さに気付かせる。
- 互いの作品の良さを共有することで、児童に満足感を味わわせたり、次の活動への意欲を高めたりできるようにする。

7 本時の学習

(1) ねらい

グループで交流して、よりよい表し方を考えたりつくったりすることができる。

(2) 準備

教師：材料(画用紙、色画用紙、段ボール、空き箱、キャップ、折り紙、トイレットペーパーの芯など)  
ジャンプアップシート

児童：材料(使いたい材料)

(3) 展開

学習活動	支援及び留意点	時間	観点評価項目(方法)
<p>1. 本時のめあてをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの学習を振り返る。</li> <li>本時の学習の流れを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○いろいろなアイデアを出して、楽しい作品が仕上がってきたことを振り返らせる。</li> <li>○グループで交流する時の約束、観点等を、ジャンプアップシートを基に確認する。</li> </ul>	5分	
<p>題材のめあて お話につながる楽しいすごろくを考え、材料を工夫して作品をつくろう</p>			
<p>本時のめあて グループで交流タイムをして、もっと楽しいすごろくにしよう</p>			
<p>2. すごろく作りに取り組む。</p> <p>3. グループ内で交流して、自分たちの作品を自己評価する。</p> <p>4. さらに思い付いたことに取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○つくっている過程でイメージが膨らんだり広がったりしたときには、事前に考えたアイデアとかわってよいことを伝える。</li> <li>○思考や活動が途切れないように、グループごとに交流タイムの時間を設定して良いことにする。</li> <li>○「話に合ったすごろくになっているか」「楽しい仕組みをつくることができたか」「マスの周りの絵や模様を工夫できたか」などを自己評価させる。</li> <li>○足りないところや、より工夫できるところに気付かせる。</li> <li>○工夫している点や、おもしろい点を称賛する。</li> <li>○児童の思いやつぶやきを捉え、本人に意識させたり、他の児童へつないだりする。</li> </ul>	35分	<p>技 コースの作り方や場面の表し方を工夫しながら表現している。 &lt;観察・作品&gt;</p>
<p>5. 本時のまとめ・振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「できるようになったこと」「もっとしたいこと」や、「△△したら□□できた」などの視点で振り返らせることで、本時の学びを意識させる。</li> </ul>	5分	

## わくわくすごろく

だいたいめあて

今日のめあて

前時までの活動の様子

### こうりゅうタイムのやくそく

- ①ジャンプアップシートをつかって、自分たちのすごろくを見なおそう
- ②こうりゅうタイムは、2時20分から45分の間にしましょう